

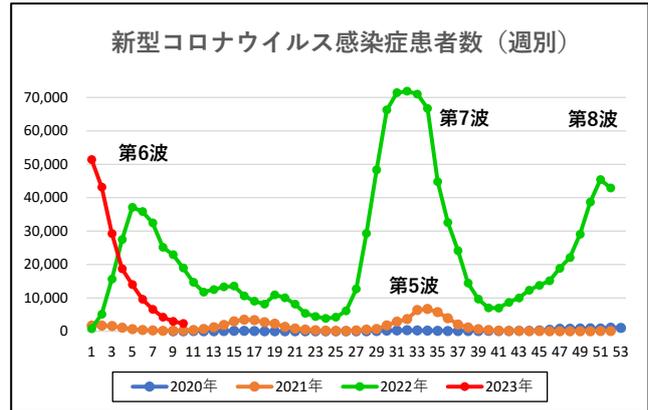
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症等に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **2,332** 人(先週 **3,013** 人)で、対先週比 0.8 倍となり、減少傾向が続いています。

年齢別においては、40歳代が14%と最も多く、10歳代及び50歳代が13%、20歳代及び30歳代が12%となっており、30歳代以下の若い世代の占める割合が47%となっています。

新型コロナウイルス感染者は減少していますが、インフルエンザの定点あたりの患者数は微増、学級閉鎖等の報告は横ばいです。まだ子供を中心としたインフルエンザの感染症の拡大が続いています。感染症拡大防止の為、引き続き感染症予防対策をお願いします。



※2022年9月26日(月)から全国一律で全数届出の見直しが行われたため、集計方法が変更になりました。(健康フォローアップセンター等からの報告数を含めています。)

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	9.84	9.14	+0.70	5位	突発性発しん	0.12	0.13	-0.01
2位	感染性胃腸炎	8.19	8.95	-0.76	7位	流行性角結膜炎	0.11	0.26	-0.15
3位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.30	0.29	+0.01	8位	手足口病	0.07	0.07	±0.00
4位	RSウイルス感染症	0.27	0.23	+0.04		細菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
5位	咽頭結膜熱	0.12	0.12	±0.00	10位	ヘルパンギーナ	0.04	0.02	+0.02

インフルエンザ

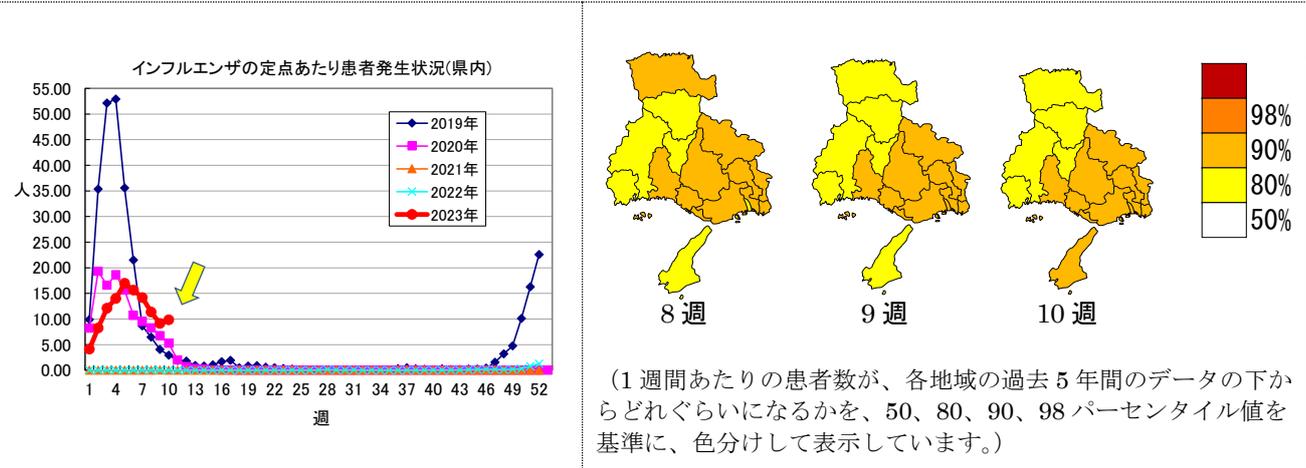
定点あたり患者数は、今週 **9.84 人**（先週 **9.14 人**）と増加しました。地域的には、県内 17 保健所管内中、神戸市、姫路市、宝塚、加古川、加東保健所管内で注意報レベル基準値（定点あたり患者数 10.0 人）以上になっており、まだ注意が必要です。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 11,978 人の年齢分布では、5～9 歳が 44%、0～4 歳が 23%で、15 歳未満が全体の 87%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 105 件（先週 108 件）の報告がありました。内訳は、学校閉鎖 1 件、学年閉鎖 10 件、学級閉鎖 94 件、施設別では、幼稚園 7 件、小学校 80 件、中学校 17 件、高等学校 1 件です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型（A 香港型）** 68 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

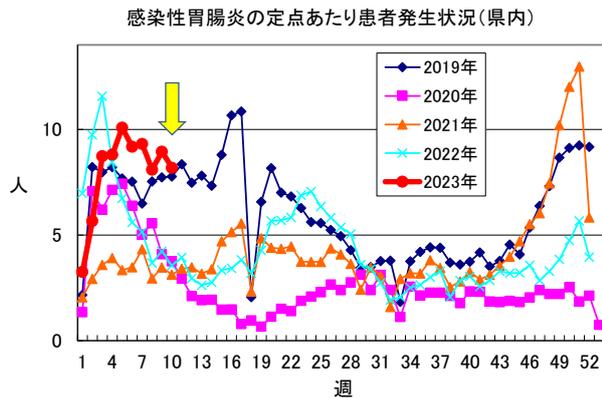
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 17 人 （保健所：神戸市 9 人、西宮市 1 人、明石市 1 人、伊丹管内 2 人、加古川管内 2 人、龍野管内 1 人、丹波管内 1 人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	デング熱 1 人 （神戸市；デング熱；男性 50 歳代；感染地域：インドネシア；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染）
5 類感染症	アメーバ赤痢 2 人 （①神戸市；腸管アメーバ症；女性 50 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、②宝塚保健所管内；腸管外アメーバ症；男性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）
	ウイルス性肝炎 1 人 （神戸市；B 型；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触；ワクチン接種歴：無）
	後天性免疫不全症候群 2 人 （①無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：不明、②AIDS；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触）
	ジアルジア症 1 人 （姫路市；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
	水痘（入院例） 1 人 （宝塚保健所管内；臨床診断例；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：2 回有）
	梅毒 8 人 （①神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I 期；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④神戸市；早期顕症梅毒 II 期；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑤神戸市；早期顕症梅毒 II 期；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥尼崎市；早期顕症梅毒 I 期；男性 40 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑦尼崎市；早期顕症梅毒 II 期；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑧姫路市；早期顕症梅毒 I 期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）

2023年第9週
までに診断され
たものの報告遅れ

梅毒 1人

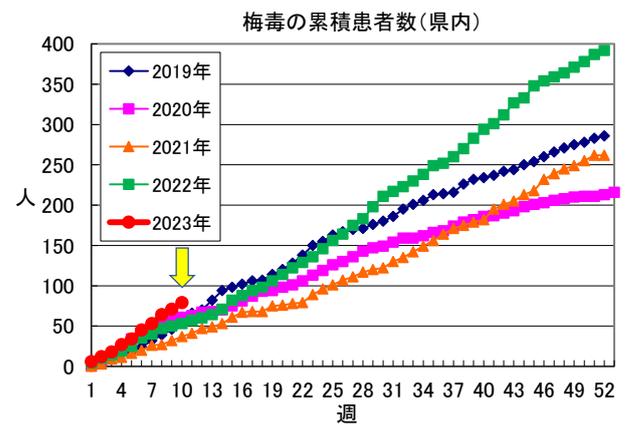
目で見える動向（県内）

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は**8.19**人（先週**8.95**人）で減少しました。今週**4**件（先週**3**件）の集団発生が報告されています。（先週分追加報告あり）

梅毒



今週**8**人の報告があり、今年の累計患者数は**79**人になりました。過去5年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。